

開催主旨

本大会は自転車愛好家に向けて、バンク（競輪場）を活用した自転車のトラック競技を楽しむ事で、自転車競技のルールとマナーを理解するための場とすることで、普及と発展を目的として開催しています。多くの方々にバンクでの競争を楽しんでいただける大会を目指しています。

（チャレンジ・ザ・バンク in MIE 通称 ちゃればんと呼んでいます。）

参加者へのお願い（重要事項）

- ・開催主旨を御理解いただき開催中に落車を誘発するような危険行為・手放しを禁止します。
- ・斜行（急激な進路変更）・押圧（威圧行為）・内線切り追い抜きは危険行為とみなします。
- ・バンク歩行時は運動靴等の靴底の柔らかい物を使用ください。
走路の傷防止のためにレーサーシューズ等硬い靴底での**走路横断を禁止**します。（乗車横断）
- ・ちゃればんの順位付けは選手の活性化であり 表彰のみで、賞品はありません。
- ・大会の1日を楽しむために常に全力で走行する事が楽しむ基本です。
- ・すべてのゴールは**バックライン**で行い、目視で判断します。

競技種目と特別規則（ちゃればんは独自の特別種目を特別規則で行います。）

- ・1km走 --- 1kmのタイム計測（大会当日の実力タイム測定・全員出走）
表彰 中日新聞杯 ピスト・ロード各組1位～3位
- ・スプリント--予選はスターターの合図で1.5周の（600m）のゴール手前200mのタイムを計測します。ゴール手前200mのタイムが予選になります。
予選タイムで決勝のクラス分けを行います。決勝では各組（3名～4名）で2周し、先にゴールした者が勝ちとなる競技です。
・**表彰 決勝での各組1位**
- ・スクラッチ--ローリング後に正式スタートになります、周回数は15周（6km）です。
先頭に1周ラップされそうになった選手はコースアウトしてもらいます。
審判長が危険走行と判断した選手は赤旗でコースアウトしてもらいます。
選手が3名以下になって競争性が無いと判断した時は鐘を鳴らします。
鐘が鳴ったら距離が残っていても最終周となります。
鐘の鳴った時から先頭が新たな周回に入った時が最終周となります。
・**表彰 決勝での各組1位**
- ・ハンディキャップ--予選は1km走のタイムで組分けを行い、各組（8～11名）で、1kmで同タイムとなる時差を付けて、タイムの遅い人からスタートします。競争は3周（1200m）で行います。予選では先着した2名が決勝へ進出します。（決勝でのハンディは1km走のタイムを基準とし、予選ゴールタイムによっては補正を行う事があります。） **表彰 中日新聞杯 決勝1位～3位**
- ・ケイリンレース-----1km走のタイムでクラス分けを行います。先頭誘導員の後ろでポジション取りを行いながら、周回を重ね、ゴール手前の約1周半（ゴール手前の600m）で先頭誘導員が離脱します。離脱から競走になります。離脱前は誘導員の後輪後端に、自車の車輪を重ねてはいけません。
ゴールに違反なく先着した者を勝者とします。（周回数は4周）
・**表彰 決勝での各組1位**

注意

- ・走路は競輪選手の職場であり神聖な道場で、借用している事を自覚してください。
- ・基本的には全員で作り上げる大会です。大会運営に協力をお願いします。
- ・競走の順位付けは頑張った人を応援するのを形にしました。
- ・走路を傷つけると思われる走行と、競争中での危険行為は厳しく対応します。
- ・意図した危険行為は失格とし、帰っていただきます。（大会特別規則参照）
- ・大会中使用した場所・施設は来た時よりも、きれいにしてお帰りください。
- ・継続開催のために、傷、破損などの発見時は受付スタッフに連絡ください。

チャレンジ・ザ・バンク in MIE 実行員会

連絡先 jcfmiemacchi@yahoo.co.jp

大会を楽しく進ませるために、参加者への周知事項

1、チャレンジ・ザ・バンク in MIE の歴史

三重県の自転車愛好家が、自分自身のトレーニングと 三重県で自転車を愛好するクラブチームの強化と親睦を目的として、「ちゃればん」と称してスタートしました。

県外からの参加希望もあり、全員がスタッフ兼務の選手として活動する事を基本として、正式名称の「チャレンジ・ザ・バンク in MIE」として今に至ります。

2、大会中のバンク走行・施設利用の諸注意

- ・競輪場は競輪選手の職場です。走路・施設を傷つけないようにしましょう。
- ・選手の装備として ヘルメットの着用は義務とし、グローブの着用を推奨します。
- ・走路を横断する時は走路上に選手がいない事を確認後に、運動靴で横断してください。
乗車横断も認めます。(レーザーシューズ・ヒール等の硬い靴底での歩行禁止)
- ・自転車乗車時はハンドル操作できるように、片手以上の保持を義務付けます。
特にゴール時にハンドルから手を離す事は、厳禁とします。

ロード車の方へのお願い

- 1、ロード車は道路での使用を基本としているために、ピスト車に比べて ペダル位置が低く設計・製造されています。ペダルを踏み続ける推進力が無くなった時には、走路を傷つけてしまい、最悪は落車による大きな事故の可能性があります。
- 2、減速時にブレーキをかけてもペダルを止めないで、ペダルを踏み続ける事が安全です。
ハンドルをしっかり握って、常に自転車への推進力を保持する。
- 3、ロード車はピスト車との違いから、ある程度の速度が必要です。
バンク走行は、スピードを維持した状態で駆け抜けるようにする。
黄色い線より下側では15 km以上、黄色い線より上では20 km以上で走行ください。
- 4、自転車への乗車時はヘルメットを装着し、走路に入ったらハンドルの下側を持つ

バンク走行経験者の方へのお願い

- 1、バンク経験者は、バンクの特徴と使用方法について、教えてあげてください。

参加されている方々へのお願い

- 1、スケジュールをスムーズに進められますように、運営への御協力をお願いします。
- 2、施設内は禁煙です。(喫煙者は、マイ灰皿持参で施設外にてお願いします。)
- 3、ゴミは各自でお持ち帰りください。
- 4、競輪場は場外を開催しています。車券購入は正門からお願いします。
- 5、駐車場は指定の場所をお願いします。満車時は施設外へお願いします。

駐車禁止エリア(施設入口横の大型用の駐車スペースと駐車場奥プロ選手用スペース)

- 6、トイレ・施設備品の取り扱いには次の人が気持よく使える配慮をお願いします。
- 7、大会は普及を目的としていますので、事故防止が最優先します。
- 8、すべての方々が気持よく終われる大会にして行きましょう。

参加者の協力で継続開催を続けている大会です。よろしくをお願いします。